

NEWS RELEASE

No. 19-14

2019年10月2日

(公財)損害保険事業総合研究所

損害保険研究費助成 新規受給者決定

損害保険研究費助成制度は、損害保険・リスクマネジメントおよびその関連分野における研究を支援するとともに、損害保険事業の健全な発展に資することを目的とし、主として若手および中堅の研究者に対して、その研究に必要な費用を損保総研が助成するものです。

本年度の応募を6月3日から9月9日まで受け付けたところ、多数の応募がございました。選考委員会による厳正な審議の結果、下記の9名を本年度の受給者として決定しました。

助成期間は11月より1年間、助成金額は50万円です。

本助成制度が現行制度に移行したのは1993年度ですが、助成制度自体の開始は、1972年度に遡ります。それ以降48年間の受給者の累計は、延べ153名となりました。これまでの受給者は、全国各地の大学、大学院において、教授、准教授等として活躍されています。

記

損害保険研究費助成制度 2019年度受給者

<自由テーマ(法学系)>

こ たんたん
顧 丹丹氏(首都大学東京法学部准教授)

「日米における個人所得補償保険制度の現状と課題」

まき まりこ
牧 真理子氏(大分大学経済学部准教授)

「D&O保険と経営判断原則についての比較法的研究」

ちん りょう
陳 亮氏(明治大学法学部専任講師)

「損害保険における保険事故招致」

<自由テーマ(経済・商学系)>

おおくら まひと
大倉 真人氏(同志社女子大学現代社会学部社会システム学科教授)

「自然災害リスクマネジメントに関する経済学的考察」

おおかく みちこ
大角 道子氏(長崎大学経済学部准教授)

「人々の認識する損害確率とその損害保険需要に与える影響」

よしかわ こうじ
吉川 晃史氏(関西学院大学商学部准教授)

「BCPの進展と損害保険の活用に関する研究」

<指定テーマ(法学系)>

きむら けんと
木村 健登氏(神戸大学大学院法学研究科博士課程後期課程)

指定テーマ①「保険監督、保険契約、保険消費者保護に関する法のあり方」
「D&O保険にかかる情報開示とカナダ法の現状」

<指定テーマ(経済・商学系)>

ひろせ すみお
広瀬 純夫氏(信州大学経法学部応用経済学科教授)

指定テーマ①「保険会社の経営問題」
「法遵守の傾向の地域差と、損害保険の収益性の関係の実証分析による検証」

あさい よしひろ
浅井 義裕氏(明治大学商学部准教授)

指定テーマ②「保険研究・教育の振興」
「消費者の保険知識の水準と決定要因」

以 上

本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町2-9

公益財団法人 損害保険事業総合研究所

学術振興担当 澤本 百合(TEL:03-3255-5513)